

新年のご挨拶

会長 武正 八重子

あけましておめでとうございます。

皆様 穏やかで新たな希望にあふれる新年をお迎えのことと存じます。

日本女子テニス連盟は新年を迎え皆様と共に未来に向かってスタートします。

2019年度は各地域大型台風による豪雨災害に見舞われました。被災されました地域の皆様に心よりお見舞い申し上げます。1日も早い復興、復旧を願っております。

当連盟の活動も皆様のご理解とご協力のお陰で無事終了出来ました事、心より感謝申し上げます。

近年、日本のテニス界は錦織圭選手、大坂なおみ選手を中心に多くの日本選手が世界で活躍し、子ども達に夢と希望と目標そして勇気を持つ事が出来、大きなエネルギーを持つことが出来ました。

そして、今年度は、いよいよ東京オリンピック、パラリンピックが開催します。

スポーツの祭典 ととても楽しみです。日本のテニス界も活気が出てきました。

2020年度の当連盟の活動は、幼時からシニアまで人生100歳時代の今日、家族3世代と一緒にテニスができる環境、又、働く女性も手軽にテニスができる環境作りを考え、子ども達はもちろん、シニアの皆様と共に、テニスの魅力を伝える普及活動を全国で開催していきます。

又、社会貢献活動としてラブ基金を募り、車いすテニスジュニア車寄贈、ハンディキャップテニスへの協力、国連UNHCR協会難民支援活動への寄付、災害復興支援、乳がん撲滅啓蒙活動としてピンクリボンテニス大会を通して女性の健康を守る乳がん早期発見、早期診断、早期治療のキャンペーンを行います。

これからも生涯スポーツ「テニス」を通してワクワク・ドキドキ楽しく、健康で明るく豊かなテニスライフが送れるようテニス仲間の集いの場となる日本女子テニス連盟であり続けます。そして、テニスが出来た事に感謝し、テニスコートに「笑顔いっぱい、感動いっぱい、夢いっぱい」の花を咲かせましょう！

今年度も誠意・情熱・希望を合言葉としチームワークで取り組みます。

皆様のご指導、ご支援、ご協力を心よりお願い申し上げます。